

<県立川崎図書館から>

## 県立川崎図書館の2021年活動報告 ダイジェスト

### はじめに

2020年に世界中に広まった新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行は、現在も続いています。

昨年は目まぐるしく変わる状況に1つずつ対応をしてきましたが、今年は利用者と職員の健康を守ることを第一に考え、そのなかで可能な限りの図書館サービスを提供することに努めた1年だったと振り返ります。

記事の内容は全て2021年12月現在のものです。

### 2021年1月

1月12日

「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」に基づき、開館時間の一部変更等の措置を行った。平日の閉館時刻は通常19時30分だが、これを30分早め、19時までの開館とした。

1月13日

資料の調べ方講座「特許・商標の検索方法～JP-NET、Brand Mark SearchのWeb説明会～」をTeamsでオンライン開催した。

### 2021年2月

2月13日

ものづくり入門コーナーに「公益財団法人東京応化科学技術振興財団」からの寄贈図書32冊を配架した。

2月24日

国立国会図書館が提供する「レファレンス協同データベース」に「れはっちのおでかけレポート第12回～神奈川県立川崎図書館～」が掲載された。

### 2021年3月

3月12日

閲覧室に「調査研究席」を設置した。



調査研究席

3月22日

「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」に基づき、1月12日から行っていた平日の開館時間の短縮を解除した。

3月24日から4月8日まで

システム更新作業および館内整理のため、サービスを休止した。

### 2021年4月

システム更新により、ホームページとOPAC（蔵書検索）をリニューアルした。



旧図書館ホームページ



新図書館ホームページ

4月9日

閲覧室で展示「川崎市立図書館をご紹介」を開始した。川崎市立図書館の図書館だよりやパスファインダー、オリジナルブックカバーなどを展示した。

4月17日

「図書館で学ぶ知的財産講座—弁理士と共に学ぶ初心者向け知財—」の第3回「中小企業・中小ベンチャー企業における特許力強化」を開催した。

4月20日

再度、平日の閉館時刻を30分早め、19時までの開館とした。

## 2021年5月

5月14日

ものづくりギャラリー展示「新型コロナウイルスと技術」を開始した。当館で所蔵している雑誌等に取り上げられている、リモートワークや飛沫シミュレーションなど、コロナ対策に技術の面でアプローチした記事を紹介した。



展示の様子

5月27日

「企業関係者と弁理士の知財研究会」（テーマ：機能的クレーム・主に権利取得段階）を会場受講とZoomによるオンライン受講の併用で開催した。

## 2021年6月

6月1日

e-kanagawa 電子申請システムによる郵送複写サービスの申込受付を開始した。これにより、郵送複写料金の支払いがクレジットカードまたはPay-easyでできるようになった。

6月11日

「リユースコーナー」を設置した。不用となった資料の有効利用を図った。



リユースコーナー

6月19日

「図書館で学ぶ知的財産講座—弁理士と共に学ぶ初心者向け知財—」の第4回「知っておきたい著作権の基礎知識～デジタルネットワーク時代に対応するために～」を開催した。



講座の様子

6月22日

閲覧室にCO<sub>2</sub>濃度測定器を設置した。



CO<sub>2</sub>濃度測定器

6月25日

閲覧室に「新聞閲覧専用席」を設置した。



新聞閲覧専用席

## 2021年7月

7月6日

図書館入口での手指消毒のため、自動消毒器を設置した。



自動消毒器

7月15日

「遠隔手話通訳サービス」を開始した。サービスを利用される方自身のタブレット型端末やスマートフォンに、図書館に設置した二次元バーコードを読み込むことで、サービスを利用することができる。

7月29日

「企業関係者と弁理士の知財研究会」(テーマ:機能的クレーム・主に権利行使段階)を会場受講とZoomによるオンライン受講の併用で開催した。

7月30日

日本テレビ「沸騰ワード10」で、当館のレファレンスサービスが取り上げられた。

## 2021年8月

8月26日

「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」を踏まえ、当館が9月から10月に予定していた下記の事業の中止または延期が決定した。

- ・「知財総合支援相談」(第1・3金曜)
- ・「知的財産相談」(第2・4金曜)
- ・「創業・経営相談」(第2・4土曜)
- ・9月16日「企業関係者と弁理士の知財研究会」
- ・10月2日「大人の理科教室『逆立ちコマをつくろう』」

## 2021年10月

10月5日

ものづくりギャラリー展示「川崎図書館の資料で見るSDGs」を開始した。SDGsに掲げられた17のゴールのうち、ものづくり情報ライブラリーである当館と関連の深いテーマを3期に分けて取り上げ、工学や技術の面から書かれている所蔵資料を紹介している。



展示の様子

10月11日

「閲覧室内ミニ展示紹介」をHPで公開した。

10月25日

4月20日から行っていた平日の開館時間の短縮を解除した。

## 2021年11月

11月2日

文字・活字文化の日記念講演会「環境という複雑系～ヒトと生命の成長・学習・研究環境～」をZoomでオンライン開催した。



文字・活字文化の日記念講演会 広報ポスター

11月4日

「図書館で学ぶ知的財産講座—弁理士と共に学ぶ知財基礎セミナー—」の第1回「J-PlatPatを用いた特許・意匠・商標の調査」を会場受講とZoomによるオンライン受講の併用で開催した。

11月24日

入館人数の制限を、これまでの80人から100人に変更した。また、キャレル席の仕切りを拡大し、座席数をコロナ禍前の数に戻した。



キャレル席

11月25日

「企業関係者と弁理士の知財研究会」(テーマ: 中小企業庁の「知的財産取引に関するガイドライン・契約書のひな形」(2021年3月31日)を、企業関係者・弁理士・弁護士がそれぞれの視点で読む)を会場受講とZoomによるオンライン受講の併用で開催した。

11月29日

理化学研究所と編集工学研究所が提供する「科学道100冊」の展示を開始した。



展示の様子

## 2021年12月

12月16日

「図書館で学ぶ知的財産講座—弁理士と共に学ぶ知財基礎セミナー—」の第2回「身近にあふれる商標あれこれ—商標権の知っておきたい3つのポイント—」を会場受講とZoomによるオンライン受講の併用で開催した。

12月21日

KISTEC 知財セミナー「意匠登録のための手続き実務～出願から登録まで～」を会場受講とZoomによるオンライン受講の併用で開催した。

12月27日

当館初となる「社史フェア (Web 開催)」(5期に分けて掲載)のうち、第1期をHPで公開した。

## おわりに

引き続き、新型コロナウイルス感染症については万全な拡大予防策を徹底してまいります。

今後も、時代の流れに合わせてながらも充実したサービスを提供できる図書館であり続けるよう、運営していきたいと考えています。